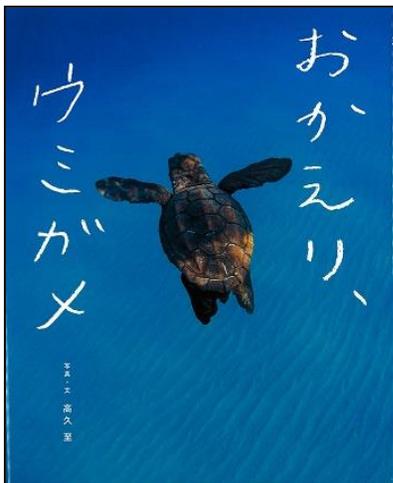


よんでみたいな！

ねんせい
3・4年生



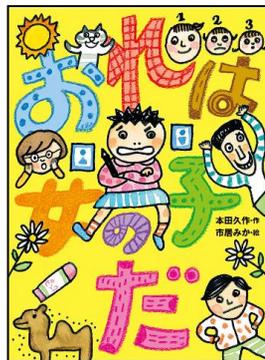
『おかえり、ウミガメ』

たかく いたる しゃしん ぶん
高久 至 写真・文
アリス館

しながわくりつとしょうかん
品川区立図書館

『おれは女の子だ』

ほんだ きゅうさく さく いちい みか 絵
本田 久作 作 市居 みか 絵
ポプラ社



すばるは、図工の時間にピンクのクレヨンで空をかいた。するとクラスメイトに「やーい、女の子」とからかわれる。すばるは頭にきて、「そだよ、おれは女の子だよ」と言ってしまう。

あねに相談すると「女の子と断言したなら、女の子にならないとヒキョーだよ」といわれ、ピンクの服を着て登校するが…。

『おかえり、ウミガメ』

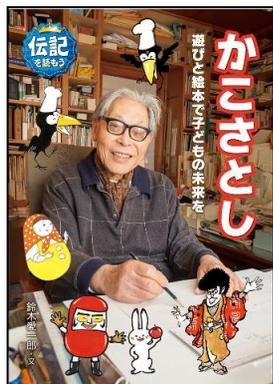
たかく いたる しゃしん ぶん
高久 至 写真・文
アリス館

アカウミガメは生まれたときから、命をかけた大冒険に出ます。屋久島からアメリカ・メキシコの西海岸を目指し、大きくなって、戻ってくるまで早くて20年！ウミガメの一生を、迫り力ある写真と分かりやすい文で描く1冊です。卵を産むときにおかあさんウミガメがながす涙の正体とは？



『かこさとし 遊びと絵本で子どもの未来を』

鈴木 愛一郎 文
あかね書房



世代を超えて人気のだるまちゃんシリーズや科学絵本など多くの作品で有名なかこさとしさんは、1926年に福井県で生まれ、末っ子として家族に愛されて育ちました。

かこさんは、学生時代に戦争を体験したことにより、未来に生きる子どものために生きていこうと決心します。その思いとは…。

『先生、感想文、書けません！』

山本 悦子 作 佐藤 真紀子 絵
童心社

「書こうとすると、しゆるしゆるしゆるっておもしろかった気持ちが消えていっちゃうの」夏休みの登校日、みずかは読書感想文を書いてきませんでした。書かなかったのはクラスで1人だけ。先生は許してくれません。そこで、ある作戦を思いつきます。みずかは無事に感想文を提出できるのでしょうか。



『お話のたきぎをあつめる人 魔法の図書館の物語』

ローレンティン妃&パウル・ヴァン・ローン 作
西村 由美 訳 佐竹 美保 絵 徳間書店



わたしはひとりぼっち…いつもそう感じていた女の子ステレは、おじいちゃんから、住む人のなくなったお城に「お話の図書館」があると聞いてでかけていきます。その図書館のドアをみつけるのはとてもむずかしく、まちがったドアをあけると、おそろしい世界が広がっているのです。

『クルマ先生とまちがえたくないわたし』

令文 ヒロ子 作 雛川 まつり 絵
ポプラ社

家事や学校生活を計画的にこなす小学5年生の藤島基季は、パパの出張中にいとこのクルマ先生の家に泊まりに行くこととなります。基季は、医療のことしか頭になくクルマ先生に代わって病院の人気をあげようと、藤島クリニック再生計画を打ち立てます。さて計画は成功するのでしょうか。



『アレppoのキャットマン』

アイリーン・レイサム/カリーム・シャムシ・バシャ 著
清水 裕子 絵 安田 菜津紀 訳 あかね書房



シリアで戦争がおき、アレppoの街が戦場になりました。多くの人々が逃れていきましたが、アラーさんはアレppoに残り、住むところを失ったねこたちを助ける活動を始めます。やがて、その思いに共感した世界中の人々から支援が届くようになり、アラーさんは「アレppoのキャットマン」と呼ばれるようになりました。

『サイコーの通知表』

つうちひょう

くどう じゅんこ ちよ
工藤 純子 著
こうだんしゃ
講談社

ぼくの通知表は、「よくできる」も「もうすこし」もない。真ん中の「できる」の列にずらっと丸が並んでいる。「ふつうの証明書」みたいで、すごいやだ。通知表なんて、なくていい。あんなただの紙切れで、ぼくらの何がわかるの？と考えているうち、パッとひらめいた。「ねえ、先生の通知表をつけようよ」



『洞窟少年と犬のシロ』



『方言ずかん』

「ちゃんと、あとぜきせんね！」「ちよっと、さしかして一や！」これは、それぞれ、ある県の方言です。どこの地域の方言かわかりますか？

この本では、学校で使う言葉、じゃんけんのかげ声、あいさつなど、全国で使われているさまざまな方言を紹介しています。みんなもこの本を読んで、方言はかせ博士になってみよう！

はらいかわ まなぶ さく ねもと きょうこ 絵
祓川 学 作 ねもと きょうこ 絵
ハート出版

一馬は、家や学校でのつらい毎日が嫌になり、愛犬シロと家を出て、山の洞窟で暮らし始めます。山では食べ物を探ることが最優先。見つからなければ何日もお腹がすいたままです。

このお話しは、加村一馬さんの実体験をもとに書かれています。生きるための強さと力とはなんでしょうか。

しのざき こういち かんしゅう ほんづく そら へん
篠崎 晃一 監修 本作り空Sola 編
やまだ タクヒロ 絵 ほるぶ出版



『カブトムシの音がきこえる 土の中の11か月』

小島 渉 文 廣野 研一 絵

福音館書店



みなさんはカブトムシの一生がどれくらいか知っていますか？実はカブトムシの一生はわずか1年で、そのうち約11か月を土の中でくらしします。

この本では、カブトムシが卵から生まれ、成長し、立派な成虫になるまでを、イラストとともに解説しています。カブトムシの一生をのぞいてみましょう。

『チョコレートタッチ』

パトリック・スキーン・キャトリング 作 佐藤 淑子 訳
伊津野 果地 絵 文研出版

ジョンは、チョコレートが大好きな男の子。ある日、ひろったコインで買ったチョコレートを食べると、ふしぎなことが起こります。歯磨き粉もオレンジジュースもベーコンエッグも、口に入れたもの全てがチョコレートに変わるので。ジョンは、これは最高！と思いますが…。



このリストは、図書館の職員が、3・4年生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

品川図書館	北品川2-3-2-3	TEL 3471-4667 FAX 3740-4014
二葉図書館	二葉1-4-2-5	TEL 3782-2036 FAX 3782-9430
荏原図書館	中延1-9-1-5	TEL 3784-2557 FAX 3784-8951
南大井図書館	南大井3-7-1-3	TEL 3761-6780 FAX 3768-7976
源氏前図書館	中延4-1-4-1-7	TEL 3781-6273 FAX 5702-4190
ゆたか図書館	豊町1-1-7-7	TEL 3785-6677 FAX 5702-4035
大井図書館	大井5-1-9-1-4	TEL 3777-7151 FAX 3777-4970
五反田図書館	西五反田6-5-1	TEL 3492-2131 FAX 3492-4995
大崎図書館	北品川5-2-1	TEL 3440-5600 FAX 3440-5604
大崎図書館分館	大崎3-1-2-2-2	TEL 3491-3430 FAX 3491-3291
八潮図書館	八潮5-1-0-2-7	TEL 3799-1414 FAX 3790-3442
大崎駅西口 図書取次施設 (おおさきこども図書館)	大崎2-1-1-1 大崎ウィズシティテラス2階	TEL 5487-6551 FAX 5487-6588

休館(所)日、開館(所)時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの表紙絵は、各出版社の許諾を得て使用しています。